

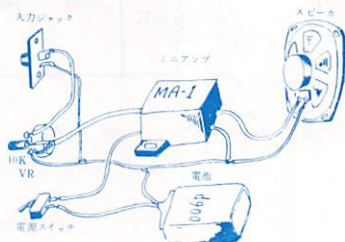
MI ZUHO ミニBOXシリーズ

超小型パワーアンプ

MINI AMP

MA-1

¥ 1,300



- ★ 出力0.7W 外付パーツ不要のミニアンプ
- ★ 2ヶでステレオアンプになります。
- ★ RXのAF部はこれ1ヶでOK
- ★ AM QRP TXの変調器に
- ★ 耐震、耐湿構造のモジュール

超小型パワーアンプ“ミニミニ”は、ミズホのミニBOXシリーズ・第3弾としてお贈りするもので、受信機その他の実験や製作に、アンプ部分を組み立てる手間を省き、電源を接続するだけで0.5Wの低周波アンプになります。

特 長

- ① 超小型のモジュール（1つのケースに全パーツをうめこみ）タイプですから、小さなスペースに組み込むことができます。（第1図）
- ② 出力は動作電圧9Vで0.5W 歪率は1%以下というHiFiアンプです。
- ③ 電圧利得は26dbですから、普通の低周波増幅1段のトランス結合ブッシュプル電力増幅の利得に相当しますから、検波出力、チューナー出力、セラミックピックアップ出力は、このままで十分です。マイク使用時だけ、1段増幅をつけます。

使用上の注意

- ① 出力端子をショートしないこと。

スピーカーにゆく、白と黒の線をショートすると、中のICが破損することがあります。

- ② 電池の極性を間違えないこと。

プラスは必ず赤に、マイナスは黒です。また12V以下でおつかい下さい。

- ③ 入力（灰）をもっと長くしたいときにはシールドワイヤを使って延長します。

- ④ 各リード線をニッパーで切るときにはリード線の根元をしっかりと押えて切して下さい。引張ってリード線の根もとや内部で線が切れてしまいますと、修理できません。

使用の例

- (1) 標準のアンプとして

第2図のように、独立したアンプとして組み立てると、実験・研究用に大変便利です。

- (2) マイクアンプとして

第3図のようにMA-1の前に1石のプリアンプをつけます。

- (3) 受信機の低周波アンプとして

第4図のようになります。

- (4) QRP送信機の変調器として

AMのQRP送信機の入力1Wまでの変調器として最適です。変調トランスは、市販の出力トランスを逆にして使用することができます。（第5図）

- (5) ステレオアンプとして

第6図のようにMA-1が2ヶあれば、立派なステレオアンプが出来ます。FMチューナーやプリアンプをつければ、ミニステレオとして、素晴らしい音質で楽しめます。

MA-1の電源について

MA-1は9V用に設計してありますが、実際には4V～11Vまで動作します。

最高使用電圧は12Vですから、それを越える場合は、直列抵抗とコンデンサー或は定電圧回路をつけて、12V以下に押えて下さい。

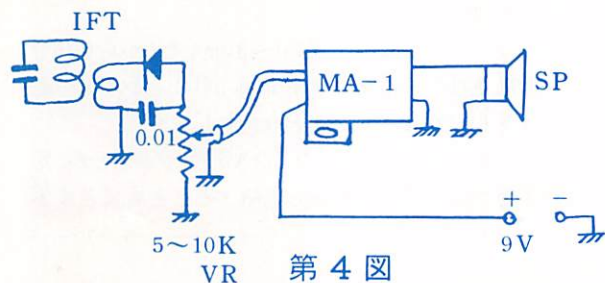
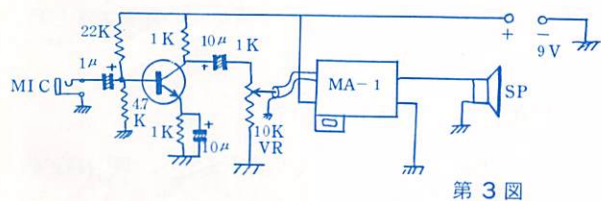
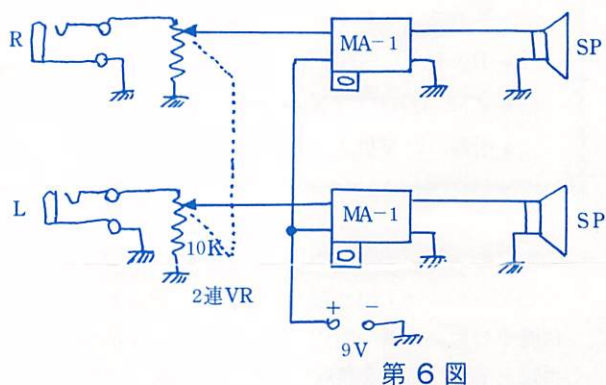
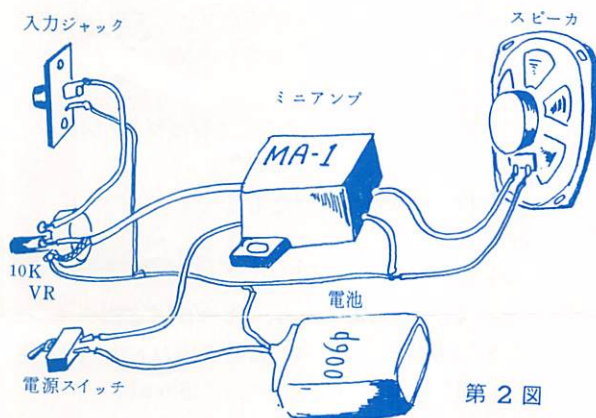
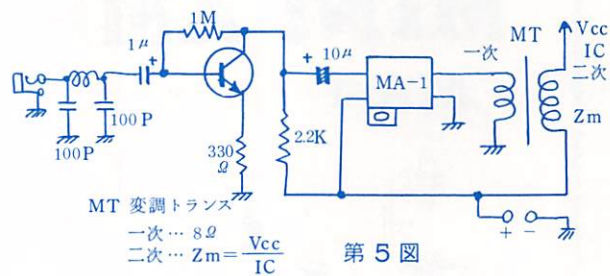
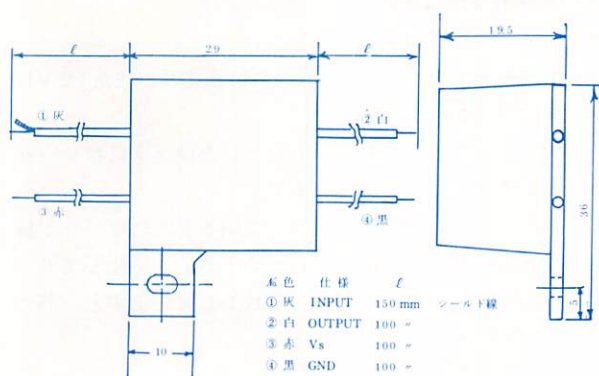
電流は、小出力であれば20～30mAですから006P 9Vの乾電池でも使用できますが、単2とか単1の乾電池を使用すれば、驚くほど永持ちします。

もちろん、カセット用の9VのACアダプターとか、定電圧電源があれば、これから供給することもできます。



ミズ市通信株式会社

取扱店



定 格

使用半導	電力増幅用 IC
定格出力	0.7 W (8 Ω)
周波数特性	100 Hz ～ 10 KHz
電圧利得	30 dB ± 2 dB
入力インピーダンス	50 KΩ
負荷インピーダンス	8 Ω
S/N	55 dB
歪 率	1 % 以下
動作電圧	4 ～ 11 V
消費電流	最大 150 mA / 最大出力時